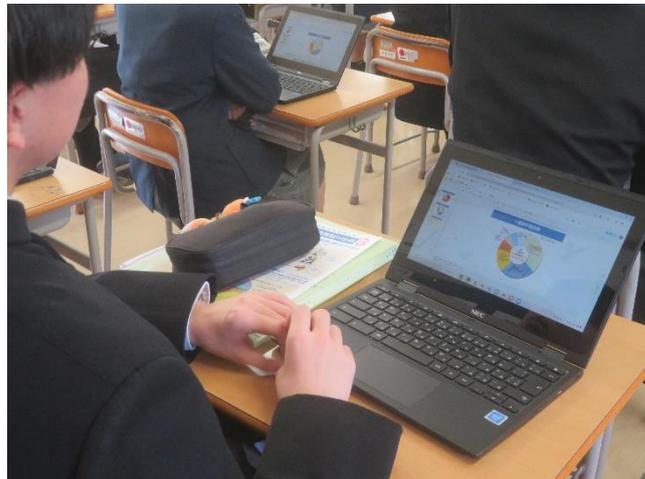
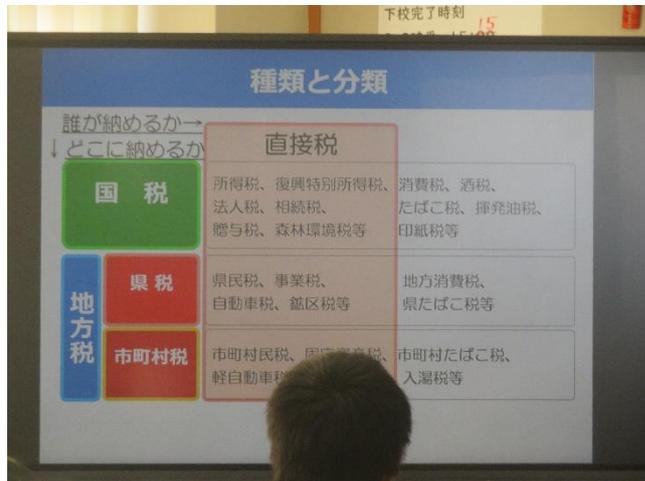


## 〇1月26日（月） 【3年生「租税教室」を実施しました！】

衆議院議員選挙が公示され、選挙運動が始まりました。今回の選挙の争点の一つが「税金」に関する判断と言われています。3年生はこのタイミングで「租税教室」を開催しました。社会科の授業で学習した税金に関する内容について、専門家の方をお招きして講義を受けました。今回は、松江税務署の中山さんにお越しいただきました。税金に関する知識や情報を、中学生に分かりやすく、生徒が興味をもちやすいように工夫をしていただきながら、講義を進めていただきました。クイズ形式で出題された問いについて考える場面では、生徒の皆さんが真剣に考える姿が見られました。橋の修繕にかかる経費を考える場面では、少人数のグループで相談をしながら答えを考えましたが、グループによって色々な意見が出て、よく考えているなど感じました。授業の様子と、授業についての生徒の感想を一部紹介します。



## <生徒の感想から>

今日は租税教室で、普段身の回りには50種類もの税があることや、人の立場や公正・公平、効率を重視して、税が決められていることを知って、改めて国と国民が協力しているからこそ社会は動いているんだと感じました。

今回の租税教室で、今自分が中学生という立場で、どんな税金を出しているかを知った。

今日は租税教室がありました。大人になると、今よりもたくさんの税金と関わる機会があると思うので、租税や制度をしっかりと知って、今日の知識を活かしていけるようにしたいです。

